

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意識や歴史に関する学び
II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 茨城県 】

学校名【 桜川市立坂戸小学校 】

1 実践テーマ	II
2 実施対象者 (学年・人数)	1～6学年 118名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (学級活動) ② 行事名 (講演会) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	各種スポーツ界の著名な方からの講話を聞くことで、スポーツに対する理解を深めるとともに、おもてなしの心やボランティア精神を学ぶ機会とし、積極的にスポーツや、学校・地域のボランティア活動に取り組む児童を育成する。
5 取組内容	<p>(1) 事前指導 (11月)</p> <p>○「相手へのおもてなし」、 「心の教育」を扱った 書籍コーナーを図書室に設置</p> <p>○各学級へ書籍配付</p> <p>(2) 講演会</p> <p>○日時 令和3年12月7日 (火) 8:30～13:15</p> <p>○講師 筑波大学客員教授 江上いずみ 様</p> <p>○演題 「グローバルマナーと おもてなしの心」</p> <p>○主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～3学年対象 …… 9:30～10:15 (45分) ・4～6学年対象 …… 10:40～12:10 (90分)



- (3) 事後指導
 ○講演の感想、今後の目標等の記入
 ○児童の振り返りを講師へ送付



6 主な成果	<p>日本の「おもてなし」について、オリンピックで世界から高い評価を受けたことを児童が知るとともに、日頃の生活の中での礼儀やマナー、あいさつの仕方などについて改めて学ぶよい機会となった。礼の仕方やあいさつなど、学校生活の中での子供の実践も見られた。</p>
7 実践において工夫した点(事業の特色)	<p>自分から進んであいさつすることや、声の大きさ、分離礼の仕方など、職員で継続して声かけをしたり、称賛したりしながら定着を図った。</p>
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ということもあり、保護者の方々にも講演会に参加していただきたかったが、実施することができなかった。 ・コロナ禍の関係で、講演会の実施が12月となってしまい、非常に寒い中での講演会となってしまった。開催時期については秋に実施したかった。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・グッドマナーや気持ちのよいあいさつができる児童を育成するため、継続して取り組む。 ・分離礼の定着に向けてあいさつの仕方を継続して指導していく。 ・小中連携事業の一環として、中学校と連携し、礼儀やマナー面の向上を図る。